



実践を知る 自分を知る

—元気になる事例検討—

「事例検討で事例を出したらいろいろと言われてしんどくなってしまった」

「事例を出すと先輩からきつといろいろ言われてしまうだろうな」

事例検討を行う中でよく聞く声です。事例検討を行うことはとても大事なはずですがなかなか気が進まないという方も少なくないのではないのでしょうか。

今年度のキャリアアップ研修は「実践を知る 自分を知る」というテーマで計3回の研修を予定しています。まずは「事例検討」について考える2回シリーズ。事例提供者が楽しく元気になれる事例検討を目指します。

1 回目は大阪市立大学大学院の岩間伸之先生をお招きしソーシャルワーカーのための事例検討・事例研究について分かりやすく講義していただきます。

2 回目はそれを踏まえ、ワークショップ形式で普段の事例検討とは違う「元気が出る事例検討」の方法を学びます。

この機会にぜひ改めて「事例検討」について学びましょう。

研修内容

◇ 第1回 「事例検討の基礎と普段の事例検討を振り返る」

日時 10月14日(水) 19:00~21:00

場所 大阪府社会福祉会館 402

内容 講義 : 岩間 伸之先生(大阪市立大学大学院生活科学研究科 教授)

◇ 第2回 「事例検討~ワークショップ~」

日時 10月31日(土) 14:00~17:00

場所 大阪市社会福祉研修・情報センター 会議室 (第1回目の会場と異なります!)

内容 実際に事例検討のワークショップを行い、事例検討についての理解を深めます

話題提供 : 小野 史絵氏(藤井クリニック 精神保健福祉士)

受講料等

大阪PSW協会会員…無料 大阪PSW協会非会員（2回：5000円）

受講対象者

経験3年目以上の方を対象とさせていただきます

注）連続講座と演習という研修の性格上、2回連続の受講申し込みを優先します

定員

30名（グループワークを行う関係上の理由です）

申し込み方法（申し込み先着順で会員を優先して受け付け）

FAXの場合…用紙に必要事項をご記入の上大阪PSW協会事務局まで FAX：06-6764-7839

メールの場合…表題は「キャリアアップ研修申し込み」として、下記メールアドレスまで

psw.cu2014osaka@gmail.com（※このE-mailは申し込み以外には使えません）

※メールで申し込みの場合は協会ホームページのWord文書の申し込み用紙をご利用ください

受講可否については、メールまたははがきにて連絡させていただきます。研修当日の1週間前になっても受講証が届かない場合には、お手数ですが下記にお問い合わせいただきますようお願いいたします。

問い合わせ等連絡先

関西医科大学附属滝井病院 村上貴栄（06-6993-9594）

藤井クリニック 小野史絵（06-6352-5100）

※関係機関等周知のお願いと、皆様のご参加をお待ちしております。 研修委員・協力委員一同

講師紹介

岩間 伸之先生 略歴

同志社大学大学院文学研究科社会福祉学専攻博士課程後期修了。社会福祉士。博士（社会福祉学）。ソーシャルワーク理論に関する研究に取り組むほか、特定非営利活動法人「西成後見の会」代表理事も務める。日本社会福祉実践理論学会学術奨励賞(2003年)を受賞。主な著書には、『支援困難事例と向き合う』（中央法規出版、2014年/単著）、『地域福祉援助をつかむ』（有斐閣、2012年/共著）、『支援困難事例へのアプローチ』（メディカルレビュー社、2008年/単著）、『対人援助のための相談面接技術』（中央法規出版、2008年/単著）、『援助を深める事例研究の方法（第2版）』（ミネルヴァ書房、2005年/単著）、『ワークブック社会福祉援助技術演習 グループワーク』（ミネルヴァ書房、2004年/単著）、L.C.ジョンソン・S.J.ヤンカ(著)『ジェネラリスト・ソーシャルワーク』（ミネルヴァ書房、2004年/共訳）、『グループワークの専門技術』（中央法規出版、2001/共著）、『ソーシャルワークにおける媒介実践論研究』（中央法規出版、2000年/単著）等がある

